

絵本の紹介

1月



年少さんにおススメ



「ねずみのすもう」

お正月と言えば、お餅を連想します。子どもの頃、お餅を年の数だけ食べると、無病息災で過ごすことができると言われていました。

じいさまとばあさまがねずみに対する優しい気持ちに心が和みます。

年中さんにおススメ



「十二支のおもちつき」

わたし「〇〇年」、ぼく「〇〇年」、
「ねえねえ、うちのママは〇〇年だよ」と、
友達同士で、干支について話し合っている様子が垣間見られます。

お話は、大晦日からお正月にかけて展開します。
十二支の動物が登場し、興味が湧くことでしょう。

年長さんにおススメ



「だいふくもち」

お正月のお餅とは内容が異なりますが、「お餅」関連として取り上げてみました。田島征三さんの力強い絵に引き込まれていきます。語り口も、標準語とは違い、温かみを感じられます。ゆっくり読んでみたい一冊です。